

「CATY」の名前は、「CAmpus」と「ciTY」からの造語で、地域と大学の相互理解、交流促進を目的として生まれまし...

学報 News CATY

2022年9月 開学40周年特集号

発行/國學院大學 北海道短期大学部 滝川市文京町3-1-1



開学40周年を迎えて

学校法人 國學院大學 理事長 佐柳 正三

本年は、短期大学部開学40周年の年であるとともに、本法人の前身である皇典講究所が明治15年に設立されてから140年となる佳節の年でもあります。

百周年にあたる昭和57年4月のことでした。爾來40年が経ち、この間、男女共学制への移行や専攻科の開設など、時代の変化に合わせるべく日々改革に努め、「國學院大學北海道短期大学部」として節目を迎えました。

私どもは、140年前の開校式典で初代総裁有栖川宮職仁親王が職員生徒に告げ諭された「本を立つる」という建学の精神と、「夙夜(しゅくや)解(おこた)ること無く、本校の隆昌を永遠に期せよ」という言葉に立ち寄り、取り組む所存です。

ました。急速な少子高齢化や四大志向の高まり等によって、本学のみならず短期大学全体として厳しい運営状況が続いており、それを如何に克服し、社会や地域のご要望に応えられる教育機関になれるかは、この5年間にかけております。



開学40周年を祝して

滝川市長 前田 康吉

國學院大學北海道短期大学部が、開学40周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

顧みますと、大学の誘致に奔走していた当時は、大学の開学が厳しく制限されていた時代でありましたが、滝川市民のみならず中空知広域圏の地域住民の強い要望と、多くの関係者のお力添えにより、当時の文部省から特別の必要性が認められ、中空知唯一の高等教育機関として昭和57年に國學院女子短期大学として開学されました。

短大部独自の個性と特色を育み、素晴らしい学風を築いてこられました。学業はもとより多方面にわたる地域活動を重ねられ、滝川市の発展と共に歴史と伝統を刻まれてきました。

この間、約1万人の卒業生が、市内はもとより道内や全国各地において幅広い分野で活躍されておりますことは、本市としても大きな誇りであり地域の財産であります。

さて、少子高齢化や人口減少により労働不足や社会基盤の見直し、さらなる地方の疲弊が課題として浮かび上がるなど、将来への見通しが困難な

状況が続く中、高等教育機関に対する期待が高まっております。その中でも特に、貴学の幼稚園教諭・保育士や教師を目指し専門的知識と実践力を深めた教育は、卒業後、即戦力として地域で活躍する人材を輩出し、各地域からも高い評価を受けており、本市においても不可欠なことではないかと考えています。

キャリア支援と地域活性化への新たな取り組み



國學院大學北海道短期大学部 学長 平野 泰樹

中期5カ年計画の基本方針「教育の質の向上と地域活性化への取り組み」の初年度として、少人数教育のメリットを最大限に活かせる教育体制の強化、地域と連携した教育体制の再構築、キャリア支援の質的量的向上、および北海道内からの募集強化を柱として取り組んでいます。

特に、学生カルテの活用・充実、地域連携のプラットフォームづくりに向けた調査、公務員試験対策強化、北海道内学生の募集強化は具体的に着手し、「地域で活躍し貢献できる人材を育成する」短期大学部を目指します。

国学院大学北海道短期大学部

将来像実現に向けた5つの戦略

将来像

地域活性化に貢献する短期大学部となる

少人数教育のメリットを最大限に生かせる教育体制の強化、地域と連携した教育体制の再構築、キャリア支援の質的量的向上、および北海道内全域からの募集強化を柱として、卒業後はそれぞれの地域社会で活躍し貢献できる人材を育成する短期大学部となることを目指しています。

教育目標

地域で活躍し貢献できる人材を育成する

戦略 1 キャリア強化による地域で活躍できる人材の輩出

戦略達成のストーリー

学生の進路選択の質(希望とのマッチング)を向上させ、進路の多様性に対応した施策を講じる。就職では、インターンシップ受け入れ先をさらに拡大するとともに、企業との関係構築を強化。公務員試験対策では、新たな取り組み(選抜試験、奨学金、公務員試験対策講座)により合格者の増加を目指していく。

達成後の姿

[キャリア支援] キャリアセンターの機能拡充と全学的な体制の確立によって、学生が一般就職や公務員就職、そして編入学といった多様な進路を選択・実現できている。国学院大学観光まちづくり学部への編入学環境が整備され、学生にとって新たな選択肢が増えていく。

戦略 2 教育の質を保証する仕組みの強化

戦略達成のストーリー

全学的な自己点検・評価体制を構築。認証評価で用いられる「内部質保証ルーブリック」に基づく自己点検・評価を行い、学習成果と3つのポリシーの検討・見直しを促進する。それらに伴うカリキュラムの改定を適宜行うとともに、ICT環境を整備し教育の質の保証を促進していく。

達成後の姿

[教職員組織] 教員の世代交代に伴う新たな自己点検・評価体制が構築され、全学的な評価活動と評価報告書作成の取り組みができている。短大部、滝川市、国学院大学観光まちづくり学部の協働によるまちづくりプラットフォームが完成し、地域活性化を促進する新たな取り組みが展開している。

戦略 3 地域活性化に向けた多様な取り組みの推進

戦略達成のストーリー

授業を市民に開放することで生涯学習機能を高めていく。また、地域活性化をテーマにした教養科目を開設し、国学院大学観光まちづくり学部の協力を得て、地域活性化人材の育成を行う。同時に短大部、滝川市、国学院大学観光まちづくり学部が三位一体となった「まちづくりプラットフォーム」を構築し、地域活性化を促進していく。

達成後の姿

[社会・地域貢献] 本学が高等教育機関の役割として、聴講生制度による授業科目の開放が行われ、市民の自己実現に貢献できている。短大部、滝川市、国学院大学観光まちづくり学部の協働によるまちづくりプラットフォームが完成し、地域活性化を促進する新たな取り組みが展開している。

戦略 4 新システムの導入と研修による、きめ細かい個別指導の実施

戦略達成のストーリー

学生カルテによる学生情報の一元化を推進し、積極的に活用した個別指導を強化していく。また、自分の学業や課外活動、地域活動、就職活動の状況などをいつでも閲覧できるポートフォリオおよび授業の重点や成績評価を可視化するルーブリックを導入することで、学習意欲の向上に役立て、学習成果の向上へとつなげる。

達成後の姿

[学生生活支援] 一元化した学生情報を活用した個別指導が、学修成果の質的・量的な獲得につながっている。ポートフォリオの活用が学生自身の学習状況や不足点の自覚を促し、個別指導の受け入れにつながっている。

戦略 5 学生募集の強化

戦略達成のストーリー

キャリアセンターの機能を拡充し、学生が希望する職種や企業への就職を促進することで「道内出身者の募集強化」へつなげる。また、幼児保育コース専用の奨学金制度を積極的に活用するとともに、幼稚園教諭や保育士の人材確保に苦慮している自治体と授業料負担に向けた連携を進め、幼児保育コースの入学者増加を図る。

達成後の姿

[学生募集] 在学生や卒業生の姿が高校教員や高校生に届き、道内からの入学者数が増加している。[キャリア支援] 独自の奨学金制度や自治体との連携による就職実績が、志願者の安定的な確保に貢献している。道内自治体や企業との関係拡大や強化によって、学生が希望する就職先への進路決定数が拡大し、特に幼児保育人材を望む道内自治体のニーズを満たしている。



国学院大学 北海道短期大学部

保育士・図書館司書 幼・小・中教員免許 国学院大編入学多数

※國學院大學北海道短期大学部協力がJR函館本線のPR看板2枚をリニューアルしました。また、市庁舎に入学歓迎懸垂幕を寄贈しました。